

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス いまここami			
○保護者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年12月19日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2025年12月1日 ～ 2025年12月10日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月12日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5. こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が受けられていると思 いますか。	一つの活動の中に、個々に合った内容を計画し、そ れぞれに付けてほしい力を考えて取り組んでいる。 子どもの強みや弱みを見つけ「どうすれば良いか」 を職員間で考えて行っている。	活動や個別学習で使うもの（絵カードや自教具）を 制作し、子どもたちの「できた!」を増やしていけ るように取り組んでいく。
2	10. 事業所の活動プログラムが固定化されないよ う工夫されていると思いますか。	活動後の職員の振り返りを通して、活かす点、反省 点を職員で出し合っている。子どもに合った活動な のか、「目当て」は何かを職員は常に意識してい る。	子どもの特性を考え、同じ活動を行う方が良い場合 も考えて取り組んでいく。その際は必ずブラッシュ アップし、目当てを変える、教材を工夫する、企画 する職員を変える等して、活動プログラムの固定化 にならないようにしていく。
3	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。 29 事業所の支援に満足していますか。	活動内容は、保護者のニーズや子どもの特性に合う かを考えて企画している。そこを基本としながら も、子どもが「楽しい」「やってみたい」と思える ように日々工夫しながら行っている。	子どもの「できた」「わかった」を増やせるよう に、学びの時間が楽しくなるような興味関心を持て る工夫や教材を制作していく。またスモールステッ プを設けることを意識し、より子どもの成長を感じ られるように取り組んでいく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の こどもと活動する機会がありますか。	子どもたちは事業所内にいるお友達との関わりを学 んでいる最中であり、中には人との関わりについ て段階を踏む必要のある子どももいる。無理な交流 が心理的負担となる可能性があるため、地域交流に ついては慎重に判断している。一方で、社会性やコ ミュニケーションの機会が不要であるとは考えてお らず、本人が安心して参加できる環境の中で、段階 的に経験を積むことを大切にしている。	まずは、いまここ他店舗との交流を図り、「普段の 先生とは違うのが知っている人やお友達」を増やして 行く。子どもたちの気持ちや特性を尊重しつつも、 社会性や対人関係の幅を広げていけるように身近な 人たちとの交流を図っていく。
2	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修 会や情報提供の機会等が行われていますか。	家族支援については、送迎時の助言や日常的な相談 対応を中心とした個別対応の形となっているため、 支援の実施状況がすべての保護者に認識されていな いことがある。また、家族向けの研修会など情報提 供できることが少ない。	保護者が安心して子育ての悩みごとや相談できるよ うに、個別の相談対応だけでなく、外部の相談支援 所や研修案内の情報提供も出来るように、事業所と してアンテナを張っていくように努めていく。
3	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等によ り、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家 族への支援がされているか。また、きょうだい向け のイベントの開催等により、きょうだい同士の交流 の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がさ れていますか。	保護者会やきょうだい向けのイベント等について は、これまで保護者からのニーズを聞くことが少な く、昨年度は開催に至っていない。また以前一度だ け保護者交流の場として「夏祭り」を実施したもの の、初めての取り組みであったため運営が手探りと なり、結果として保護者同士の関わりを促すための 支援や働きかけが十分に行えず、職員のノウハウの 少なさも要因となる。	まずは保護者会やきょうだいへの支援について、職 員が知識を身に付けることに取り組んでいく。保護 者会や保護者交流、きょうだい向けのイベント等の 企画が出来るように準備していきたい。